

扉の向こうに広がるのは
文科系社会人&学生が集まる
オトナの社交場。

課題本の読了を唯一の参加資格として、名古屋市内の2つの会場で、月に数回の読書会を開く猫町倶楽部。この日訪れたのは藤が丘にあるジャズ茶房「青猫」。地下へ延びる階段を下り、鉄の重たい扉を開けると、そこには70人近い男女が集まっていた。7、8名でひとつのテーブルを囲み、さつそく課題となった本の話題で盛り上がっている。各テーブルにひとりのファシリテーター(司会役)がいて、話の流れをさりげなく導いて、コミュニケーションや進行をサポート。常連もいるが初参加も多く、同じテーブルに着くのは、ほとんどが初対面の人同士だそう。それでも開始まもなく打ち解けて話ができるのは、「映画館を出たあとでカフェで話が盛り上がるのと同じです」と、主宰する山本多津也さんはいう。本を介しての交流が心地よい居場所をつくり、夜会と呼ぶのがふさわしいような、熱のある時間をくれる。

猫町倶楽部の読書会は、ビジネス書の「名古屋アウトプット勉強会」(会場・名古屋市中区)と「名古屋文学サロン月曜会」(会場・JAZZ茶房 青猫)に分かれてしている。月曜会では、課題本に合わせ、ちよつとしたドレスコードが設けられるという仕掛けが洒落ている。

猫町倶楽部 | ねこまちくらぶ |
参加方法や開催スケジュールはHPで要確認
<http://www.nekomatchi-club.com>

JAZZ茶房 青猫 | じゃずざぼろ あおねこ |
052-776-5624 名古屋市東区藤が丘49 B1
13:00~24:00 ※日曜のみ~19:00 木曜定休